

- 大妻中野中学校・高等学校 海外編入 卒業生からのメッセージ 2023 -

大妻中野グローバル・センター

本校は、編入学について、非常に柔軟に対応する学校です。これまで、多くの生徒が海外校から編入して、それぞれが目指す進路に進んでいきました。こうした編入卒業生同士のネットワークが充実しており、様々なアドバイスを受けることができます。編入卒業生から、これからの編入生の皆さんに応援メッセージを送ります。

YS. 中2で、ルクセンブルグ・インター校から編入 早稲田大学文化構想学部 JCuIP(英語学位コース) 4年

「海外からの編入では、友達ができるのか、勉強はついていけるのか、などと不安でいっぱいでした。しかし、大妻中野では帰国生などの海外経験を持つ生徒たちがたくさんおり、すぐに打ち解けることができました。多くの皆さんが心配でたまらないと感じているかと思いますが、本校の生徒たちは明るく、優しい人たちで溢れているので安心してください。目標に向かって頑張ってください！」

HY. 中3で、アメリカ・ワシントン州現地校から編入 - 早稲田大学創造理工学部 英語学位コース 4年

「部活に入ることによってコミュニティが広がったり、先輩後輩関係のあり方を学ぶことができると思います。個人的には、同じ年、または先輩に帰国子女の人がいるかいないかで部活の居心地の良さが全く違うと感じました。私は硬式テニス部とINGに所属していましたが、どちらも帰国生が多かったため、先輩後輩関係に慣れてないという周りからの理解があったため、居心地は良かったです。」

TK. 中2で、アメリカ・コネチカット州現地校から編入 東京大学理科II類3年

「私は編入後、勉強面で特に苦労したのが古文と漢文の授業でした。最初は先生が何を言っているかがわからず、心が折れそうになりました。だが、先生に質問しに行くと、みんな優しく、わかりやすく教えてくださったので心強く、授業に徐々についていけるようになりました。海外で古文や漢文などを習う機会が少ないと思うので新しいことだとは思いますが、でも、先生や友達などに遠慮しないで聞いてみてください！みんな優しく自分が理解できるまで教えてくれます。」

KA. 高1で、シンガポール・インター校から編入 青山学院大学文学部英語英文学科 2年

「日本の義務教育期間のほとんどを海外で過ごしていて、日本の学校がどのような感じがまったくわからなかった私は、大妻中野に入学したときは緊張や不安でいっぱいでした。友達はきちんとできるのだろうか、授業についていけるのだろうか、学校生活に慣れるのか、など様々な疑問を抱えていました。ですが、大妻中野には帰国生がたくさんいて、今でも連絡を取っている大事な友達を作ることができました。大妻中野の生徒は全員心優しく、面白く、すぐになじめる人が多いので、安心してください。」

N.T. 中3で、アメリカ・レイジアナ州現地校から編入 埼玉医科大学医学部医学科 2年

「皆さんの中には、海外で身に付けた英語力を伸ばすために既に色々と考えている方も多いことと思います。大妻中野のGLCの英語授業では、英語4技能を確実に身につけられるべく授業や課題が課されるので、英語力を維持するだけでなくさらなる飛躍が見込まれると思います。帰国時は英検2級レベルでしたが、高2には英検1級を取得することができました。英検、IELTS、TEAPなどの資格取得のバックアップも充実していますので、安心してチャレンジしてください！」

- YM. 中1で、イギリス・マンチェスター現地校から編入 - 早稲田大学国際教養学部 2年

「大妻中野でグローバル・チューターをしています。大妻中野は活気で溢れている学校ですが、それでも海外生活が恋しくなったり、大変だと感じたり、勉強を投げ出したくなることもあるかと思いますが、しかし、どんな時も自分を応援してくれている家族、先生や友達がいることを忘れないでください！私も中高生の時に、帰国生グローバルチューターの先輩方に助けられました。息詰まることがあったら、いつでもチューター室に遊びに来てください。」